

最新規格動向とリアルタイムスペアナの基礎

共催

大阪府立大学 大学院工学研究科 電気情報システム工学分野

日時：平成 29年 9月14日（木）

13:00 ~17:00（12:30開場）

場所：大阪府立大学 I-Siteなんば C3

（大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階）

定員

50名

受講料
無料

今回は最近注目されている規格、並びに測定機器を取り扱います。規格についてはマルチメディア、車載、イミュニティ規格と多岐にわたる内容をご説明いただきます。また、測定機器は高速、かつ信号解析に便利なリアルタイムスペアナについてのお話です。規格と装置の両面の情報から、御社のEMC課題解決につなげてみませんか。ご参加をお待ちしております。

プログラム

(13:00~15:00)

CISPR35と車載機器規格ISO11452-11の概要とイミュニティ基本規格の動向

マルチメディア機器のイミュニティ試験規格CISPR35、車載機器のハブレーションチェンバを用いたイミュニティ規格ISO11452-11の概要、及び無線周波イミュニティの基本規格の動向について、IEC61000-4-3を中心に紹介致します。

講師 (株)東陽テクニカ シニア・エキスパート 中村哲也様

(15:00~17:00)

(仮題) リアルタイムスペアナの基礎

信号解析の最先端においては、最先端のスペアナが必要です。リアルタイム・スペアナ機能を備えることで、予期しないタイミングで現れる未知の信号を確実に捕捉、解析できます。今回は、デモを交えながらリアルタイムスペアナがもつ特徴をお伝えしていきます。

講師 キーサイト・テクノロジー合同会社 高橋様

お申し込み方法

下記専用ページかE-mailで、大阪府電磁波利用技術研究会までお申込みください。

締切：6月26日(月)

●本セミナー申込み専用ページ <https://jp.surveymonkey.com/r/7PTWHFF>

問い合わせ・申し込み先

大阪府電磁波利用技術研究会

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1 (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター内

E-Mail: denjiha@dantai.tri-osaka.jp

本セミナーに関する電話でのお問い合わせは、(地独)大阪産業技術研究所 和泉センターの担当職員までお願い致します。(電話:0725-51-2525(総合受付))

会場までの交通案内

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。
【会場付近案内図・建物外観】



鉄道案内	●南海電鉄「難波駅(中央出口)」下車、南へ約800m、徒歩約12分
	●地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
	●地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1号出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
	●地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分
	●南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分